



〔拡大版〕



### 秋晴れのもと、一斉にスタート —日高中・校内マラソン大会—

10月22日(木)、日高中学校(釈野靖仁校長)で校内マラソン大会が開催され、全校生徒228人が秋晴れのマラソンコースを駆け抜けました。

勢いよく学校をスタートした生徒らは、男子4.5km、女子3.0kmのコースを疾走。コース沿いには保護者らも駆け付け、「いけー！頑張れー！」と声援や拍手を送っていました。

同校では、毎年この時期にマラソン大会を実施しています。

上位入賞者は、次のとおりです。

.....  
【男子】

- ①西岡佳祐 ②森蔭斗生 ③本間諒一 ④舩田 隼
- ⑤熊代 壮 ⑥畑山拓磨 ⑦中井友裕 ⑧萩平隆也
- ⑨中村悦人 ⑩加納空斗

.....  
【女子】

- ①初井美海 ②稲垣愛菜 ③川神茜音 ④深海舞羽
  - ⑤最明友香 ⑥上畑季穂 ⑦武内優希 ⑧中野渚沙
  - ⑨笹本明日香 ⑩本間愛子
- .....



### クヌッセン機関長ゆかりの地へ —デンマークの高校生らが来訪—

10月13日(火)、日高高校(上田優人校長)と姉妹校であるデンマークのフレデリクスハウン高校の生徒9人と教員2人が来日し、日高町や美浜町のクヌッセン機関長ゆかりの地を訪問しました。

田杭地区にあるク機関長の救命艇保管庫を訪れた一行に、町職員があらためてク機関長の遺徳を紙芝居などで紹介。生徒らは熱心に聞き入っていました。

そのあと、慰霊碑に花束を献花した生徒らは、保管庫の中の救命艇も見学。船体の破損部分等を見て、当時の情景を思い描いていました。



# クエの季節がやってきた —クエ・フェアを開催—

10月17日(土)、九絵の町づくり実行委員会(山田理司委員長)がクエのPRイベント「クエ・フェア」を開き、およそ1500人の観光客が県内外から訪れました。

今年も昨年に引き続き、産湯海水浴場駐車場で開催。開場前からクエ料理の食券販売所には長い行列ができ、食券でクエ鍋やクエ飯、クエ寿司を受け取ると、早速テーブル席で名物を味わっていました。

またステージでは、和歌山住みます芸人「わんだーらんど」のトークショーや村上アキオさんのライブショー、北出病院の「消炎鎮痛楽団」の演奏会、天音太鼓保存会による和太鼓の演奏などが披露され、会場は熱気に包まれました。クエの解体ショーでは、およそ28kgのクエの巨体が圧巻の包丁さばきで解体されたほか、ビンゴゲームでは出た数字に参加者が一喜一憂していました。最後には、もち投げを行い、来場者はクエ尽くしの一日を堪能しました。

